

8月7日（金） 知事会見

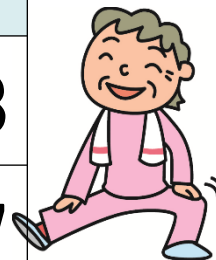
- 1 健康寿命（要介護度を基準）で長野県が男女とも全国1位
- 2 飲食店等の支援のための弾力的な道路占用許可
- 3 長野県公式ポータルサイト「信州SDGsひろば」を開設
- 4 政府への緊急要請を実施（8月6日）
- 5 お盆の帰省に係る「慎重な対応」のお願い

健康寿命で長野県が男女とも全国1位

男性

女性

順位	都道府県	健康寿命 (歳)	順位	都道府県	健康寿命 (歳)
1	長野県	81.0	1	長野県	84.9
2	滋賀県	80.8	2	島根県	84.8
3	奈良県	80.4	3	大分県	84.7
4	石川県	80.3	4	佐賀県	84.6
	熊本県	80.3	5	福井県、兵庫県 鳥取県、熊本県	84.5



国民健康保険中央会 発表データ (平成30年値)

※ 要介護度を基準とした健康寿命 (平均自立期間)
介護保険における要介護度2以上の認定者数等から「不健康な期間の平均」
を算出し、これを平均余命から減じたもの。推計値
しあわせ信州創造プラン2.0の重点目標のひとつ (**目標** 2022年 全国1位)

※ 平成29年 (2017年) 値 : 男女とも全国1位 (女性は大分県と同率1位)

飲食店等の支援のための弾力的な道路占用許可



飲食提供等のため、道路上に
テーブル、ベンチ等を設置



要件

- ① 自治体と住民・団体等が一体となった取組
- ② 道路交通に支障を及ぼさない等一定の基準を満たす

11月30日までの緊急措置

道路管理者

- 道路占用許可
- 道路占用料の免除



警察署

- 道路使用許可の手数料の免除

これまでに6件を許可。利用者、経営者の双方から好評（8/6現在）



千曲市
屋代駅前
(7/1～)

松本市
大名町通り
(8/6～)



目的

- ① 「SDGs」を知る
- ② 達成につながる行動を促進する
- ③ 行動の輪を広げていく

イベント&セミナー
SDGsについて楽しく学ぶ

動画
県内のSDGsアクションを紹介

インスタグラム
実践例を発信

「#信州SDGs」
を付けて投稿を!



アクセスはこちらから

サイトのURL

shinshu-sdgshiroba.com



Event & Seminar

ついでに学べるイベント・セミナーの情報を掲載します。情報の掲載を希望される方はこちらをご覧ください。



2020.7.26 SUN 10:00~12:00
ネイチャーゲーム入門講座 for SDGs ~木のテーマ~



2020.8.16 SUN 9:00~15:00
松本自然農学びの会

Movie

県内でSDGsを実践している方を取材しました。



Instagram

長野県SDGs公式アカウント「信州SDGs Diary」では、SDGsの達成のために身近なところからできる一歩を紹介していきます。みなさんも「#信州sdgs」をつけて、SDGsアクションを投稿してください。



長野県公式ポータルサイト「**信州SDGsひろば**」をご覧ください

<要請の基本的な考え方>

1 県境をまたぐ移動等

- ・国としての戦略を早期に策定し、方針を示すこと。
- ・方針は基本的対処方針に明記し、国が責任を持って必要な対策を講じること。

2 「Go To Travel事業」

- ・来年1月31日までとされている実施期間を延長すること。
（旅行自粛の影響の長期化が見込まれる、冬季観光産業を支える必要性）
- ・旅行者に、旅行前の健康観察や旅行中の感染症対策の徹底を国として積極的に求めること。

3 令和2年7月豪雨等を踏まえた観光振興策

- ・度重なる災害、新型コロナウイルス感染症により複合的な被害を受けている長野県の観光地に対して、災害復旧が進み、感染症が収束した段階で、「ふっこう割」のような手厚い観光振興策を行うこと。

往来そのものを慎重に検討を！

- 首都圏（栃木県、群馬県を除く）
- 富山県 ● 東海地方（4県）
- 関西圏（2府4県） ● 広島県 ● 徳島県
- 九州・沖縄（大分県を除く7県）

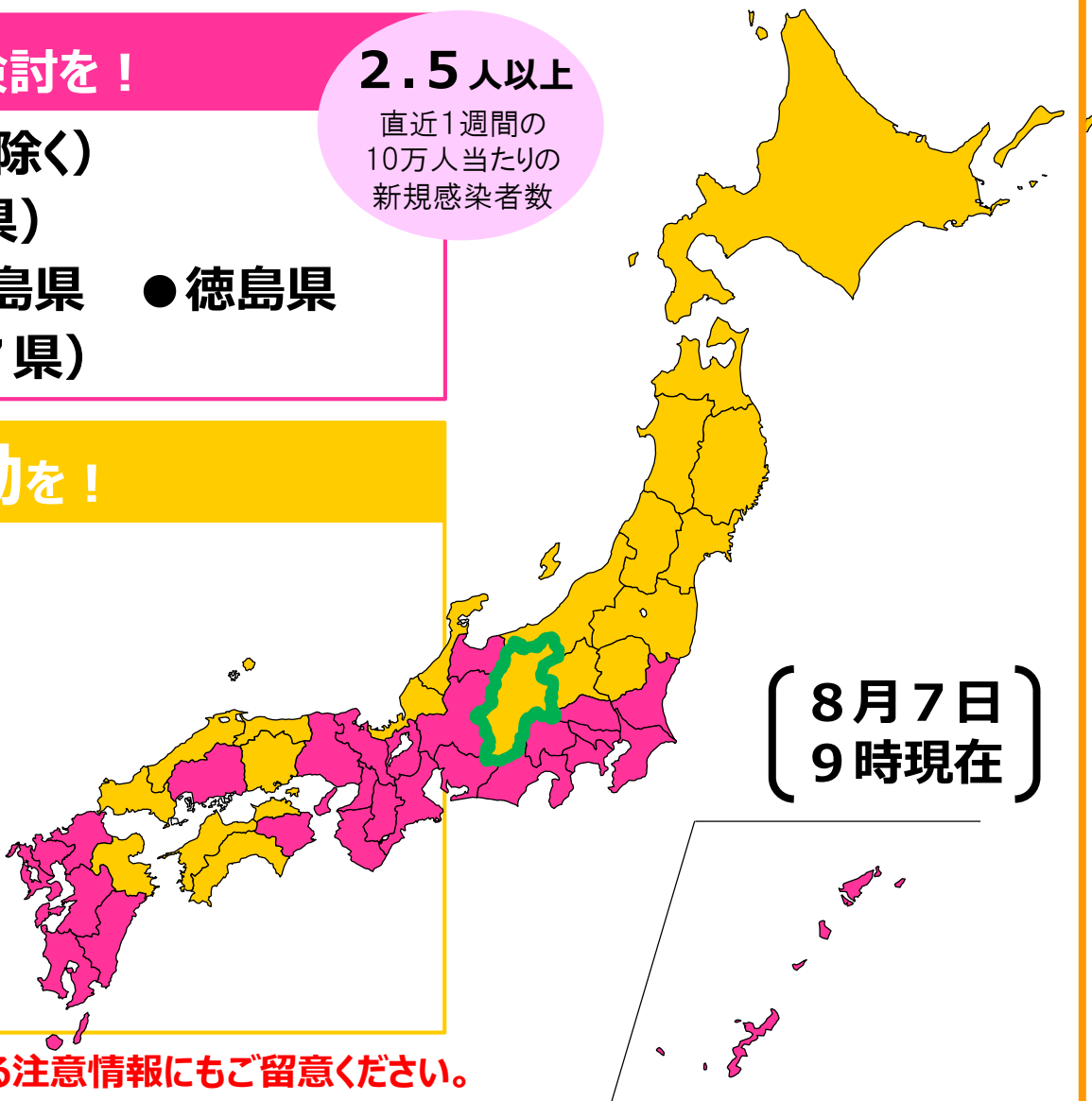
2.5人以上

直近1週間の
10万人当たりの
新規感染者数

往来する場合は慎重な行動を！

上記を除く全国の道県すべて

- 人込みを避ける
- 接待を伴う飲食店等のクラスター発生のおそれのある場所への訪問を控える
- 基本的な感染防止対策の徹底
- 戻ったあとも自ら健康観察



・各都道府県から出されている往来に係る注意情報にもご留意ください。

・他の都道府県から長野県にお越しになる方も、上記の基本的な感染防止対策を徹底してください。

(帰省前)

① 家族で十分に相談いただき “慎重” な対応の検討を

- ⇒ ・発症前でも人に感染させてしまう恐れあり
- ・県外から来訪された方との会食等で感染している例あり

② 帰省前から “慎重” な行動を

- ⇒ ・帰省前から3密の恐れがある場所へ行くのを控える
- ・自らの健康観察を行い、風邪症状がある場合には帰省を控える

(帰省後)

③ 親族や友人、知人と会う時もウイルスの存在を意識した “慎重” な行動を

- ⇒ ・親しい人たちと会うときは、どうしても気が緩みがち
- ・マスク着用、人との距離確保、3密回避など感染防止対策の徹底を

こんな行動には細心の注意を！



帰省により大切な家族が感染することのないよう

- 風邪症状のある時は帰省を控える
- 感染拡大地域からの帰省は、事前に家族と相談し、慎重な行動を



- 日常ではマスク着用を徹底、他方、
- 会食等でマスクを外すときはリスクコントロールを
(「環境」×「人数」×「時間」)
 - 大声を出さない(飲み過ぎに注意)